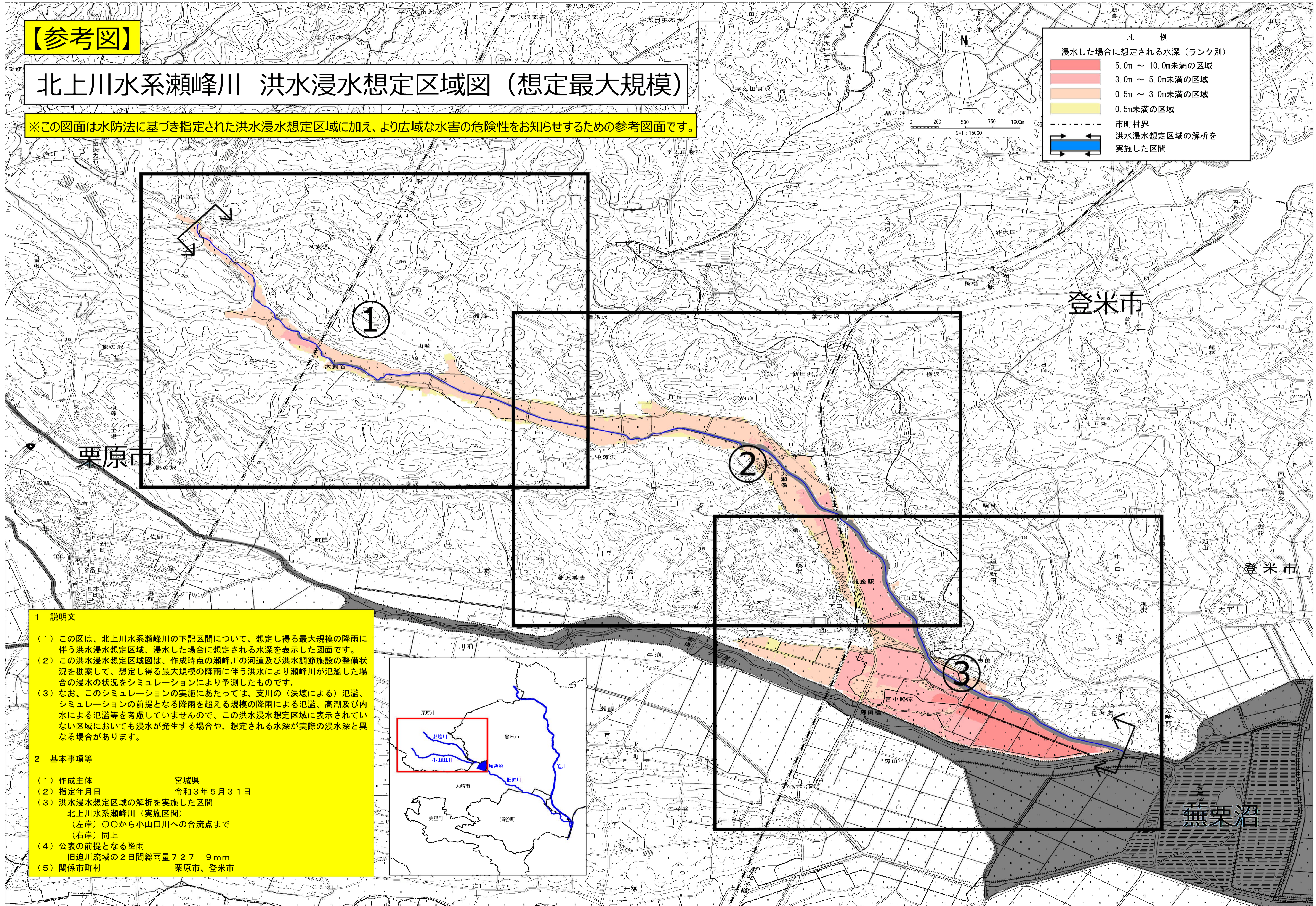


【参考図】

北上川水系瀬峰川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

※この図面は水防法に基づき指定された洪水浸水想定区域に加え、より広域な水害の危険性をお知らせするための参考図面です。

凡 例	
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
	5.0m ~ 10.0m未満の区域
	3.0m ~ 5.0m未満の区域
	0.5m ~ 3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	市町村界
	洪水浸水想定区域の解析を実施した区間



- 1 説明文
- (1) この図は、北上川水系瀬峰川の下記区間について、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、作成時点の瀬峰川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により瀬峰川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 宮城県
 - (2) 指定年月日 令和3年5月31日
 - (3) 洪水浸水想定区域の解析を実施した区間
北上川水系瀬峰川(実施区間)
(左岸) ○○から小山田川への合流点まで
(右岸) 同上
 - (4) 公表の前提となる降雨
旧迫川流域の2日間総雨量727.9mm
 - (5) 関係市町村 栗原市、登米市

